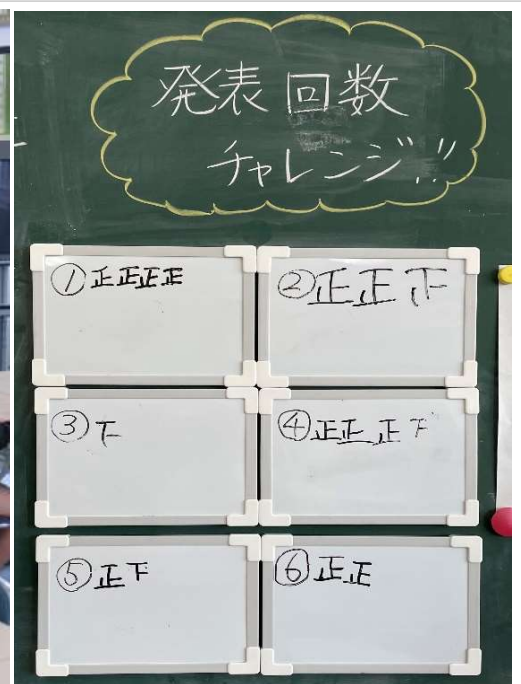




3月17日（金曜日） 社会教育推進委員会で協働活動について熟議  
藤山地区

地域と学校の協働活動を推進する「地域学校協働本部」としての役割を担う社会教育推進委員会（社教推）の活動が進んでいます。藤山地区では、社教推会長、学校（校長）、ふれあいセンター館長の三位一体の連携・協働体制ができており、地位を元気にする多様な取組が進んでいます。この日の会議では、地域の子供たちの見守り活動が衰退している状況を取り上げ、今後、社教推が中心となって地域に見守り隊の再結成を呼び掛けていくことになりました。



3月9日（木） 学校運営協議会で話し合ったことを生かす5年生  
黒石小学校

黒石中学校区では、12月に黒石中・黒石小・原小の3校の児童生徒が合同学校運営協議会に参加して、「苦手な勉強をどうやって克服するか」というテーマで地域の委員の皆さんと意見交換をしました。

その後、黒石小学校では、参加した5年生が学年全体で話し合い、具体的な取組を考えました。現在、「昼休みに自主学習会を開いて苦手なところを勉強し直そう（写真左）」「班対抗で発表回数を競おう（写真右）」など、学級ごとに自分たちを決めたことに取り組んでいます。



3月3日（金） やまぐちCSプレゼンツ2022奨励校  
東岐波小・中小学校

県教委では、コミュニティ・スクールの取組の一層の充実と学校の特色化・魅力化を図ることなどを目的として、コミュニティ・スクールを紹介するプレゼン動画を募集しており、東岐波小・中学校在奨励校に選ばれ、本日、表彰状の授与が行われました。当校では、1小1中の強みを生かし、小中学校が連携して多彩な取組を行っています。プレゼンでは、中学校の生徒会の生徒が取組を紹介しています。本市からは、藤山中学校も優良校に選ばれています。県教委のウェブページで3月末まで視聴することができますので、是非ご覧ください。



2月9日（木） 口から始める 歯ッピーライフ in 藤山  
藤山小学校

藤山小学校では、第2回学校保健委員会でう歯率の改善に向けての協議を行いました。藤山小学校、鶴ノ島小学校、藤山中学校では、これまでもそれぞれ虫歯予防に取り組んできましたが、う歯率の高さは子どもだけではなく、地域の大人にとっても大きな健康課題であることから、地域・学校で協働して取り組むことにしました。今回の学校保健委員会では、それぞれの学校や地域がこれまで取り組んできたことを発表しあい、意見交換をしました。藤山小学校は保健委員会の児童が発表しました。小中学校の保健委員会の合同開催だけでなく、地域も一緒になって協働する活動は大変すばらしい取組です。



## 2月1日（水） 第2回宇部市コミュニティ・スクール推進協議会

コミスクに関する市教委の施策の充実や各学校や地域の取組の改善に向けた協議を行うコミスク推進協議会を開催しました。

会では、本年度からスタートした第2期宇部市教育振興基本計画におけるコミスクの推進方針についての所管説明に続き、本年度の取組状況と課題、来年度の推進の方向性について協議を行いました。

本協議を活かし、次年度の取組について検討をしていきます。

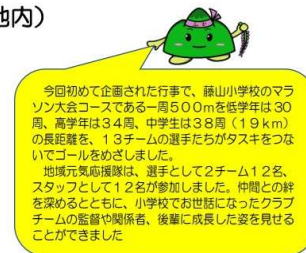
### 藤山中学校区リレーマラソン大会（藤山小学校地内） 令和5年1月22日（日）（12:00～15:30）



2周ごとに走った証のボールを渡す隊員



タスキをつなぐ選手たち



走り終わって絆が深まった隊員たち

## 1月22日（日） 小中合同学運協でのアイデアをみんなで実現 藤山中学校ホームページより

11月の藤山中学校区の合同学校運営協議会の「体の部会」の熟議では、児童生徒の体力づくりの一環として、リレーマラソンを開催しようという意見が出されました。協議会の後、早速藤山小学校の育成会（PTA）会長さんを中心として、関係者が集まり一気に実現されました。藤山小学校を会場として、小学校のスポーツ少年団が参加し、藤山中学校の地域元気応援隊の選手やサポート役として参加しました。中学生もかつてお世話になった方々と久しぶりに出会い、成長した姿を見せることができました。



1月21日（土） 参観日で児童と地域と保護者が一緒に熟議  
鵜ノ島小学校

鵜ノ島小学校では、5年生が「地域応援隊」として、地域の祭りに参加して盛り上げる取組をしています。今年もは祭りのCMを作成し、祭りの紹介をしたり、地域の方々の活動の様子を紹介したり、自分たちのブースの紹介をしたりしました。CMはふれあいセンターで流したり、YOUTUBEでも視聴できるようにしたりと工夫しました。この日はその様子を発表するとともに、子の取組を通してついた力と次年度の活動へのアドバイスについて児童・地域・保護者で熟議をしました。鵜の島地区の地域づくりにもつながる意見も見られました。



1月17日（火） 地元特産のキャベツはおいしいよ  
西岐波小学校

西岐波小学校では、2年生の生活科の学習の一環として、特産キャベツ「ソフトろまん」の生産農家の方とJAの方に、特徴や生産方法についての話を聞きました。種や植え付け前の苗、キャベツの実物も見ていただきました。2年生は夏に各自で野菜を育てた経験がありますが、キャベツについても知らないことがたくさんありました。給食にはさっそくソフトろまんのソテーが登場し、味わって食べていました。地元の特産物を教材にした素晴らしい実践です。



1月13日（木） ハンカチづくり  
小野小学校

小野小学校では、地域の方々との様々なふれあい学習を年間を通して行っています。  
この日は、高学年が老人クラブのお二人とハンカチに刺繍をしました。最初は縫い方が荒かったのですが、だんだんと細かく早くできるようになりました。昨年も挑戦した子供は時間内に完成させた子もいました。お二人が持ってこられた作品はびっくりするほどすごい刺繍でした。